



【発信日】令和7年10月27日

【問合わせ先】

越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会
事務局（大野市役所交通住宅まちづくり課
松藤、田中）

電話 0779-64-4815 内線 1704

3乗でつなぐ 越美北線の未来

越美北線の未来を考える講演会・座談会を開催します。

越美北線を未来へ残すためにキャッチフレーズ「3乗でつなぐ 越美北線の未来」と題し、講演会、座談会を開催します。越美北線の現状や、他の鉄道の取組内容を知り、将来像を今一度真剣に考える機会を設けます。越美北線の沿線住民として、自分たちに何が出来るか、何をすべきかを考え、共有することで実際の行動につながればと考えています。

つきましては、多くの人に参加いただきたく、事前周知と当日の取材をお願いします。

記

- 1 日 時 11月22日（土） 午後2時00分から午後5時00分まで
- 2 場 所 木ごころ文化ホール（福井市美山町2-8）
- 3 内 容 第1部：講演会
JR 津軽線、津軽鉄道の実例紹介
第2部：座談会
年に3回乗車の実現についてグループワーク
- 4 講 師 青森大学 社会学部教授 榎引素夫 氏
- 5 定 員 100名（電話または専用フォームにて申し込み）
- 6 主 催 越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会
- 7 添付資料 チラシ

入場無料

“3乗でつなく 越美北線の未来！” 講演会・座談会 開催！

越美北線を未来へ残していくために何が出来るか。
越美北線の現状や、他の鉄道の取組内容を知り、
将来像を今一度真剣に考えてみましょう！
越美北線の沿線住民として、自分たちに何が出来るか、
何をすべきかを考え、共有することで実際の行動に
つながればと考えています。



講師

青森大学 社会学部教授
楢引 素夫 氏

青森県の地方紙・東奥日報社で新幹線取材に従事したのち、現職。新幹線や地域鉄道研究の第一人者であり、6度の新幹線開業を取材・調査。青森県を走る地域鉄道の事例の紹介や、越美北線における取り組みのヒントについてお話しいただきます。

著書：「新幹線は地域をどう変えるのか」
(古今書院) など

令和7年

11月22日 土

会場

木ごころ文化ホール
福井市美山町2-8

越美北線・京福バス・その他公共交通機関をご利用ください。

第1部 「講演会」 JR津軽線、津軽鉄道の実例紹介
14:00 ~ 15:15

第2部 「座談会」 3乗の実現について話し合い
15:30 ~ 17:00

●参加お申込み
(電話または専用フォーム)
【定員】 100人
【申込締切】

令和7年11月14日 (金)



写真：「sekainokatou」加藤幸洋 様 撮影

主催／越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会 問合せ先：0779-64-4815